理研シンポジウム　第２４回分析・解析技術と化学の最先端

日時：2026 年 12 月 15 日 (火)　　会場：鈴木梅太郎記念ホール

プログラム
12:55-13:00 趣旨説明

13:00-13:40
村田　慧　　（理研 CSRS）
ポルフィリン・フタロシアニン錯体の励起状態解析と光反応開発

13:40-14:20
加藤　正澄　（DIC 株式会社）
QTOF/MS 及び 専用解析ソフトを活用した、工業材料に含まれる不純物の構造解析効率化

14:20-15:00
杉山　龍介　（千葉大院薬）
安定同位体標識植物を用いた特化代謝経路のトレーサー分析

15:00-15:30 休憩

15:30-16:10
甲斐　建次　（阪公大院・農）
海洋性グラム陰性細菌が作る *trans*-AT PKS 由来ポリケチドの構造決定と立体化学形成ロジック

16:10-16:50
寄立　麻琴　（九大院薬）
連結部編集型イソマルトースおよび α-ガラクトシルセラミドの開発と NMR および計算による構造解析

16:50-17:30
兵藤　文紀　（岐阜大医）
量子超核偏極 MRI 技術の基礎と疾患応用

17:50- 意見交換会 : 広沢クラブ

参加申込：https://krs2.riken.jp/m/symposium20261215